

関野 常勝

〔民主クラブ〕

## 児童・生徒の学力向上対策は

**問** 平成25年度全国学力・学習状況調査の結果と分析は。

**答** 25年4月に市内の小中学校全校において実施し、12月中旬公表できるように集計、分析中である。

また、学習改善と学力向上を推進するため、「富良野市学力向上推進プロジェクト」を9月に立ち上げ分析、検証を行っている。

## 問 分析した結果と課題は。

**答** 小学校では算数の活用に関する問題、中学校では国語、数学の知識に関する問題は、全道平均正答率を上回った。課題としては、生活習慣や学習環境の調査結果から、当市の児童生徒は、家庭で1時間以上勉強する割合が全道の児童生徒と比較して低く、2時間以上テレビ等を見ている割合やテレビゲームをしている時間が長いことが判明したところであり、家庭での役

割を積極的に実践してもらうよう、保護者にも啓発していく。

**問** 学力向上へ向けた各学校での取り組みと教育委員会としての指導内容は。

**答** 自校の調査結果を分析、検証しながら「学校改善プラン」を全校で策定し、授業改善や放課後学習に取り組んでいる。さらに夏休み期間中には、教員の補助として教育大学生の派遣、計17名による学習サポート事業を初めて実施をした。成果としては、学習意欲の向上が図られ、きめ細かな指導による学習支援ができた。また、この事業は冬休みにも計画しており、基礎基本の習得を柱に置き、子ども達の潜在能力を引き出していくことが重要であると考えている。



学習サポート事業

## 総務文教(事務調査報告)

■調査第1号「地域コミュニティの現状把握と課題について」

委員会では、地域コミュニティの基本姿勢として、「少子高齢社会を迎える中、地域内が気軽に話し合うことができ、地域のルールを守り、互いに支え合い助け合う心の通った交流が必要である。さらに、地域の防災・防犯の視点からもレクリエーションなどを通じ、互いの輪を助長し、安心して暮らすことのできる地域コミュニティのさらなる充実が望まれる。」これを基本として調査しました。

本市の町内会数は190、連合会数は32です。また、町内会加入率は約85%で、各々親睦交流や文化活動など、日常生活に密着した活動を自主的に行っています。

## 委員会の動き

委員会報告として、3点意見を付しました。1点目は地域コミュニティ活動推進員について。本市は昭和48年度に開始し1名体制で各連合

会の要望、相談などを受けていましたが平成23年度より2名体制です。今後、実施要綱等の制定を検討し、地域とより密着した推進員であることが大切です。2点目に、コミュニティ推進のための支援について。地域活動において町内会入会率が低迷し、防災・防犯及び地域交流促進の視点からも、入会促進マニュアル等の作成と、共同住宅入居者の未加入が多いことから、管理者に対し入会を促す対策と、未加入者の意識も含め実態把握も重要案件です。3点目に、地域交流の推進について。地域のルールを遵守し、安心して暮らすことが原点。地域と行政が連携し、交流促進に啓蒙啓発が重要です。



北の峰地区大運動会